

県内の若手肉牛経営者を対象にステップアップセミナーを開催

平成 31 年 3 月 11 日、神奈川県内の若手肉牛経営者で組織するグループ「牛匠会」のメンバーを対象に、農業青年等経営支援事業（ステップアップ）の集合研修を開催し、5 人の参加がありました。視察先は、千葉県鴨川市でブランド牛肉を生産する株式会社高梨牧場で、同牧場では若い経営者が味や脂質にこだわった牛肉を生産しています。

当日、高梨牧場の肥育牛舎では、高梨社長自ら場内の設備や飼養する肥育牛について案内・説明していただきましたが、広々としたきれいな牛舎でゆったりと過ごす肥育牛たちの姿が特に印象的でした。牧場内の見学が終了したあと、高梨社長からの要望もあり、牧場事務所で情報交換することになりました。牛匠会のメンバーは、飼養頭数規模が自分たちよりも大きな牧場で、少ない人数できめ細かい飼養管理ができることにしきりに感心していたほか、各牛房に張り出してあった牛の発育ステージと飼料給与量を示すボードや、牛舎設備について質問していました。逆に、高梨氏にとっては、今回訪問した牛匠会メンバーのほとんどが何らかの形で牛肉の販売を手掛けていること、個人ブランドを持っていることについて非常に興味を持ち、牛肉の加工技術をどのように身に着けたのか、どんなルートで販売しているのかなどを質問していました。

今回の視察研修では、牛匠会メンバーと高梨社長の年齢が近いこともあり、経営環境や経営内容は違うものの、活発な質疑を交わしながらお互いに得るものが多い有意義な内容となりました。当所では、若手ながらそれぞれ立派な経営を確立しつつあるメンバーの要望に耳を傾けながら、よりよい経営内容となるよう、今後も支援を続けていく予定です。



広々とした牛舎で肥育牛の状態を観察（左） 牧場事務所で活発に意見交換（右）

備考

畜産技術センターでは、県畜産会と連携して若手肉牛経営者グループ「牛匠会」の活動を支援しており、集合研修を開催する際には、視察先の提案、日程等の調整補助を実施しています。